

# 株式会社 MEGURU

## 第 5 期

(2023 年 1 月 1 日から 2023 年 12 月 31 日)

### 貸借対照表

## 貸借対照表

(2023年12月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
<b>流動資産</b>	<b>82,834</b>	<b>流動負債</b>	<b>175,097</b>
現金及び預金	16,633	買掛金	2,165
売掛金	255	短期借入金	150,000
前渡金	6,014	未払費用	10,698
立替金	3,205	未払法人税等	290
前払費用	21,570	預り金	11,942
未収収益	830	<b>負債合計</b>	<b>175,097</b>
短期貸付金	24,820	(純資産の部)	
未収入金	9,315	<b>株主資本</b>	<b>△20,339</b>
仮払金	188	資本金	100,000
<b>固定資産</b>	<b>221,923</b>	資本剰余金	672,408
<b>有形固定資産</b>	<b>11,883</b>	資本準備金	437,413
建物附属設備	8,102	その他資本剰余金	234,995
工具器具備品	3,780	利益剰余金	△792,748
<b>無形固定資産</b>	<b>39,106</b>	その他利益剰余金	△792,748
ソフトウェア	39,106	繰越利益剰余金	△792,748
<b>投資その他の資産</b>	<b>170,933</b>	(うち当期純損益金額)	(△255,553)
差入保証金	6,433	<b>新株予約権</b>	<b>150,000</b>
長期貸付金	49,640		
長期前払費用	976		
子会社株式	113,883	<b>純資産合計</b>	<b>129,660</b>
<b>資産合計</b>	<b>304,757</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>304,757</b>

## 個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

### 1. 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券	原価法
子会社株式	移動平均法による原価法
その他有価証券	
市場価格のあるもの	期末日の市場価格等に基づく時価法 (評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)
市場価格のないもの	移動平均法による原価法

### 2. たな卸資産の評価基準及び評価方法

商品及び製品	主として先入先出法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)を採用しております。
仕掛品	主として先入先出法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)を採用しております。

### 3. 固定資産の減価償却の方法

#### (1) 有形固定資産

(リース資産を除く)	定率法 ただし、建物、建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。
------------	--

#### (2) 無形固定資産

(リース資産を除く)

ソフトウェア(自社利用)	社内における利用可能期間(主として5年)に基づく定額法
ソフトウェア(市場販売目的)	社内における見込有効期間(3年)に基づく定額法
その他	定額法

#### (3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産	リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。
----------------------------	-------------------------------------

### 4. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金	売上債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。
-----------	--

### 5. 重要な後発事象に関する注記

該当事項なし

### 6. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

税抜方式を採用しております。

(株主資本等変動計算書に関する注記)

当事業年度末における発行済株式の種類及び総数

普通株式 ..... 38,000 株

(1株当たり情報に関する注記)

1株当たり純資産額 ..... 3,412 円 10 銭

1株当たり当期純利益 ..... △6,725 円 09 銭

(注) 以上の記載金額は、表示単位未満を切り捨てております。